

聴覚障害者

災害時に…

知っておきたいポイント



1 情報を速やかに伝える。

火災報知機の音や警報が聞こえないので、何が起きているのか、速やかに文字情報など、音声以外での伝達が必要です。

2 伝える方法を複数試す。

手話ができない、またジェスチャーや口話法が伝わりづらいときは、筆談で。筆談が伝わりづらいときは、地図を見せるなど、複数の方法を試す。※下記参照

コミュニケーションの手段

①手話



②筆談



③ジェスチャー



④口話法



① **「手話」** 手や指、表情などを使って表す目で見える言語です。

② **「筆談」** 文字を書いてお互いにやりとりする方法です。
※読み書きが苦手な人もいますので注意が必要です。

③ **「ジェスチャー」** 身振り手振りでコミュニケーションをとります。

④ **「口話法」** 口の動きで発声を読み取ってもらう方法です。